

# 町内警戒 パトロールの お仕事

町のお仕事をご紹介します



1 広野町警戒パトロール員の皆さん  
2 青色パトランプが目印のパトロールカー

現在、町内全域の警戒パトロールについて、犯罪および災害などから住民生活を守るため、毎日、夕方から翌朝にかけて青色回転灯を搭載した車両により実施しています。パトロール業務の内容については、町民の皆さまのご意見を頂いて見直しを図ってきました。これまでのご理解とご協力に感謝申し上げます。

これから、日没の早い時期を迎えます。町民の皆さまの安心・安全に向けて鋭意取り組んでいきます。

今後ともよろしく願いいたします。

問 産業振興課 ☎0240-27-4163

## 新しい生活様式に 取り組みましょう



### 広野町警戒パトロール事業実施期間

平成23年7月10日～令和3年3月31日

### パトロール業務の内容

- 夜間時における各戸の見守り
- 登下校時における児童・生徒の見守り
- 広野インター高速バス乗降所、常平地区の見守り
- 異常発見時、警察、消防、町への連絡通報
- 火災発見時、初期消火対応（一般人の行う範囲）

### パトロール体制

パトロール人員16名、1班4名体制で4班編成  
1日当たり2班体制により車両2台で町内全域をパトロール

### パトロール時間帯

午後3時～翌日の午前8時30分

# 広野町振興公社紹介コーナー 第16弾

9月27日（日）、いわきFC vs FC大阪戦がJヴィレッジスタジアムで開催されました。会場では、スポーツを通じた浜通り地域の活性化と、地域内での応援ムードを生むきっかけとして、ホームタウンPRブースが設けられました。広野町振興公社もブースを出店し、広野町産バナナ「綺麗」150本を用意しました。多くの皆さまにお買い求めいただき、早々に完売いたしました。



広野町ブースで「綺麗」販売する様子



フルーツミュージアムを見学する生徒達

10月1日（木）、福島県立あさか開成高校（国際科学科）生徒25名と教員4名は震災復興スタディーツアーで当ミュージアムの視察に訪れました。（その他に東日本大震災・原子力災害伝承館とJヴィレッジを視察）今回の被災地訪問で生徒たちは、被災現地へ行き、震災や原発事故の事実・現状・取り組みを知り、今後の復興や防災・減災のためにどんなことができるのか、考えて行動していくことが必要だと感じたそうです。

第11回臨時株主総会が開催され、2議案について決議され承認可決されました。  
議案第1号 定款の一部変更：第17条 当会社の取締役は、8名以内、監査役は2名以内とする。（現行）  
↓  
第17条 当会社の取締役は、9名以内、監査役は2名以内とする。（変更）  
議案第2号 取締役1名選任 取締役名 小磯 利雄

## 地域おこし協力隊通信 No.19

皆さん、こんにちは。広野町起業型地域おこし協力隊の大場美奈です。今回は季節にちなんだ話題をお届けします。

皆さんは「お月見泥棒」を知っていますか？私は広野町に来るまで知りませんでした。十五夜の夜に子どもたちがお供え物を取りに来る地域行事です。その話を聞いて私もやってみたくらい、お月見泥棒イベントを企画しました。花瓶にススキと萩とくりを飾り、お団子も準備しました。そしてちびっこ泥棒のみんな用のお菓子を50個準備しました。イベントが始まるとたくさんのちびっこ泥棒が来てくれて最初はおっかなびっくりでお菓みに近づき、お菓子が取れたら大喜び。多



くのできたの声や、笑顔を見る事ができました。最後にはお菓子が足りなくなり、大盛況でした。雲の切れ間からお月様が見えてとてもいい十五夜となりました。こういった地域行事をこれからも大事に守っていきたいと思いました。

問 復興企画課 ☎0240-27-1251